

令和元年度 諏訪二葉高校同窓会 八ツ葉（茅野・原地区）支部総会参加報告

令和元年 11 月 2 日(土)
マリオローヤル会館

去る 11 月 2 日に八ツ葉支部（茅野・原地区）総会が 50 余名の出席をもって行われ、本部からは会長の岸、副会長の味澤、石澤、監事の津金、有賀が出席いたしました。



先ず私たちの心のよりどころである、校歌の斉唱から会は始まります。そして支部長の上原智子さんより活動報告と会計報告がなされ、次期の役員に引き継いでいきたい旨お話されました。

続いて校長先生から昨今の二葉高校の様子や、高校再編成についての現状説明がなされ、私からは直前に行われましたロビーコンサートの様子、また蓼科高原映画祭での「夏休みの歌」の上映について、あっぱれな先輩を誇りに思う旨等、また日頃の同窓会活動の報告と皆様からの支援、協力についてお礼を申し上げ、ご挨拶させていただきました。

その後我が同窓会副会長でもあります武藤桂子さんご夫妻による朗読コンサートが行われました。

藤沢周平の『山桜』の深淵な世界に引きこまれる朗読、そこに載せられるリコーダーの調べに、私たちは時間のたつのも忘れて、大人の静かなそして慎ましやかな情愛の世界を堪能いたしました。

私はこうした朗読の場は初体験でしたので、いたく感動を覚えました。

懇親会は笠井元会長の発声で乾杯をし、最後は「白き翼」の歌で楽しいうちに会は閉じられました。

役員の方々の理路整然とした総会運営は大変すばらしく、感謝の念に堪えません。

少子化、そして高校再編成、二葉を取り巻く環境には厳しいものも見え、同窓会も時代とともに変わらざるを得ないかもしれませんが、これからも八ヶ岳の麓から母校を見守っていただきたいと切に願いながら、後にしました。

岸記